

山毛櫨(ぶな)の子 野沢温泉学園だより第4号

～子どもたちがブナ（村木）の若葉のごとく、力強くたくましく伸びてほしいとの願いを込め～

のざわこども園の現在の様子についてお知らせします

こども園の教育・保育方針

のざわこども園は子ども達の笑顔でいっぱいの子ども園を目指して日々保育・教育を進めています。また特色ある活動も引き続き行っています。[英語あそび][運動あそび][せんのおそび][音楽あそび]の4つです。どの活動も生き生きと楽しんでいる子ども達です。

またコロナ禍で2年間行われなかった行事や活動も少しずつ再開されています。年中・年長児の保育参観や年少児親子の歯科指導も先日行いました。保護者の皆様に子ども達の園での様子を観ていただく良い機会となりました。

《中学3年生保育実習》

学園の連携・交流として中学3年生の保育実習を2回実施しました。学園のリーダーである中学3年生が園児と触れ合い、一緒に遊ぶという微笑ましい姿がみられました。このような活動を通して将来保育教諭を目指す生徒が生まれたらうれしいと思います。



《幼年教育教育課程研究協議会》

今年度幼年教育教育課程研究協議会が11月18日に予定されており、研究会に向けて小学1年生と年長児が中心となって交流を深めています。

最初の出会いは1年生が運動会の招待状を持ってきてくれたことから始まりました。そこで一緒にダンスをし、後日古峯山に散歩に行つて来ました。1年生が古峯山で拾った小枝などを使って製作をし、出来た物を商品にしてお店屋さんごっこに誘ってくれました。また年長児がお礼にフォトフレームを作ってプレゼントする活動も行われました。まだこれから子ども達の交流が続き、小中の先生方とこども園の職員の連携も進められます。

11月の研究会はどんな内容になるか未定ですが子ども達はもちろん職員間も今後繋がる交流になればと思います。



7月下旬から8月にかけての4日間、小中学校の先生方が保育を体験するこども園研修が予定されています。この取り組みは野沢温泉学園ならではの活動であり、これからも続いていけばいいなと思います。またこども園の職員が小中学校授業を参観することも予定されています。

保護者・地域の皆様には様々な場面でお世話になるかと思ひます。今後とも宜しくお願いします。

(文責：こども園 岸)